

研究協力のお願

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

外科的矯正治療を伴う骨格性上顎前突の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2010年9月から2019年12月までに当院で術前矯正治療および顎矯正手術を行った方

2. 研究目的・方法

昭和大学歯科病院では1981年より矯正歯科と顎顔面口腔外科とのチームアプローチを開始し、顎変形症に対する外科的矯正治療を行ってきました。2012年の実態調査では、2002年からの10年間で651例であると報告されています。しかし、近年の顎変形症の症例数に関する推移は明らかにされていません。そこで、検査の際に撮影していただいた資料を用いて顎変形症の症例数や、それぞれの症例の特徴を明らかにすることを目的としています。

対象は2010年9月から2019年12月までの間に昭和大学歯科病院を受診し、矯正歯科にて治療方針の立案・手術前矯正治療を行い顎顔面口腔外科にて顎矯正手術を行った患者さんです。初診時矯正診断のために採得した資料（口腔内石膏模型・頭部X線規格写真・CT・顔貌写真・口腔内写真）を用い、外科的矯正治療の適応を判断する指標であるIOFTN(Index of Orthognathic Functional Treatment Need)に準じてカテゴリー分類を行います。

研究期間

昭和大学歯科病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2023年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目：①カルテ内容（生年月日、性別、年齢、診断名、既往歴）
②レントゲン（セファログラム、CT）
③顔貌写真・口腔内写真
④口腔内石膏模型

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了

承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：歯学部歯科矯正学講座（昭和大学歯科病院） 氏名：芳賀 秀郷

住所：〒145-8515 大田区北千束 2-1-1 電話番号：03-3787-1151（内線：262）

研究責任者：芳賀 秀郷